



令和7年度

富里市の “わかりやすい”決算書

～目次～

1. 決算ってなに？	4
2. 富里市のお財布（会計）	5
3. どのくらいのお金を扱っているの？	7
4. どんなお金が入ってきたの？	8
5. どのように使われたの？（目的別）	9
6. 具体的にどんなことをしたの？	10
7. 貯金や借金はどうのくらいあるの？	15
8. 富里市は大丈夫なの？	16
9. 富里市の財政状況について	17



～はじめに～

富里市では、難しいと思われがちな決算について、より見やすく、わかりやすい「富里市の“わかりやすい”決算書」を作成しています。

この“わかりやすい”決算書を通じて、多くの市民の皆さんに富里市の決算状況や税金などの使い道を知っていただき、市の事業や財政状況に対して、理解が深まるきっかけになれば幸いです。



本冊子では、わかりやすい表現を重視し作成しています。

決算書では1円単位で表記しておりますが、本冊子では見やすさを優先するため“万円”単位で表示しています。

合計値を合わせるため、四捨五入で調整している箇所があります。

～決算ってなに？～

あらかじめ、どんなお金が入り、どんなことにいくら使うかという計画を立てたものを「予算」といいます。

この予算に対し、実際にどれだけのお金が入ってきて、どれだけのお金を使ったかをまとめたものを「決算」といいます。

計画どおりにきちんとお金が使われたのか、市民の代表者が集まる議会などで内容を確認していただいています。



～富里市のお財布（会計）～

5

富里市は大きく分けて3つのお財布（一般会計、特別会計、公営企業会計）から成り立っています。

1. 一般会計

市のメインのお財布で、市民の皆さんから納めていただいた市税や、国や県からの補助金・交付金、銀行などから借りたお金などを主な財源として、教育、福祉、環境、土木などの市の基本的な「行政サービス」を行う会計です。



“わかりやすい”決算書では、市のメインのお財布である「一般会計」について説明していくね。

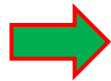
税金



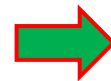
国・県補助金等



銀行などからの借入



行政サービス



教育



環境



福祉



土木



行政サービスとは、一言でまとめると「市民の皆さんの暮らしが便利になるように、税金を使って市役所が行うサービス」のことだよ。

～富里市のお財布（会計）～

2. 特別会計

特定の収入があり、特定の行政サービスを行うためのお財布です。一般会計と区別して管理している3つの特別会計があります。

- ・ 国民健康保険特別会計
- ・ 介護保険特別会計
- ・ 後期高齢者医療特別会計



3. 公営企業会計

民間企業と同じような経営をしているお財布です。一般会計から独立する形で、その事業から得た収益で事業を行っている2つの公営企業会計があります。

- ・ 水道事業会計
- ・ 下水道事業会計



～どのくらいのお金を扱っているの？～

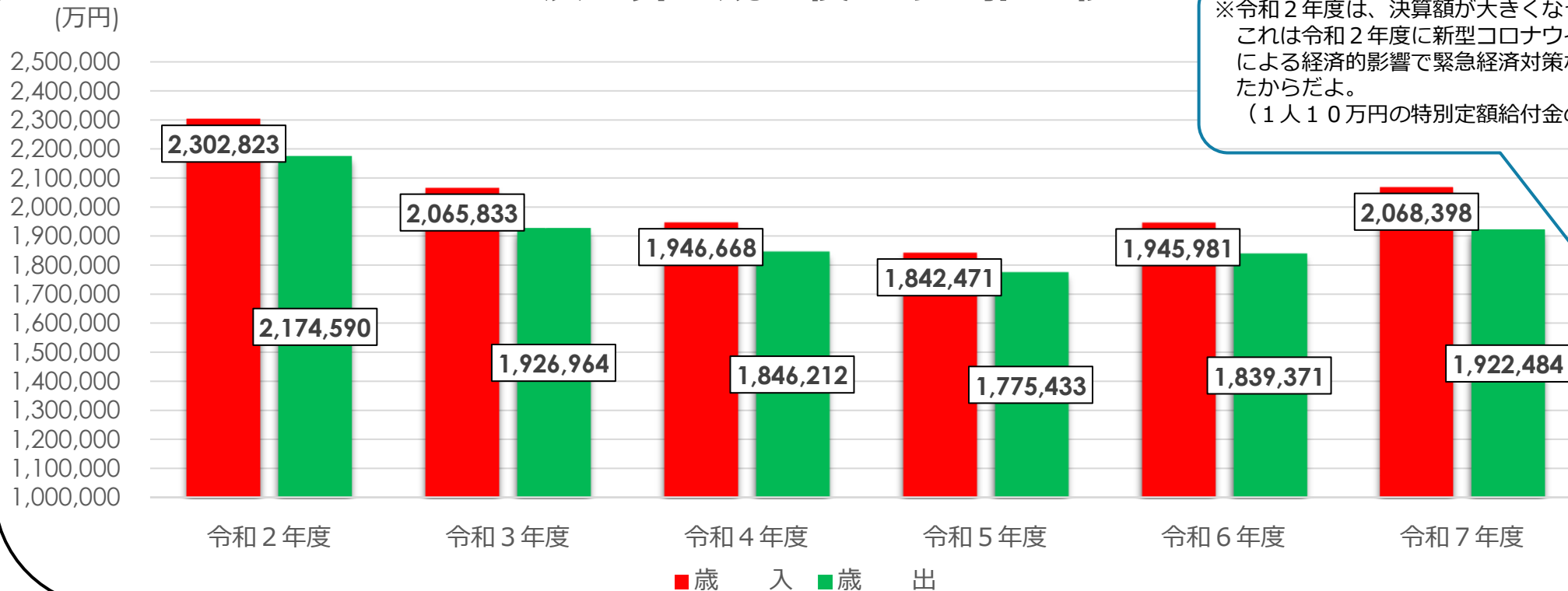
7

令和7年度の決算では、

入ってきたお金（歳入）は、206億8,398万円、使ったお金（歳出）は、192億2,484万円です。

余ったお金14億5,914万円は、次の年度に使います。（余ったお金を「繰越金」といいます。）

決算規模の推移



※令和2年度は、決算額が大きくなっているね。
これは令和2年度に新型コロナウイルス感染症
による経済的影響で緊急経済対策などを実施し
たからだよ。
(1人10万円の特別定額給付金の支給など)



～どんなお金が入ってきたの？～

8

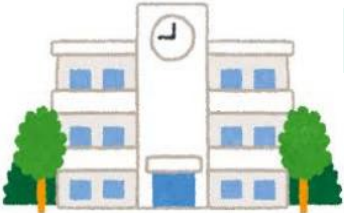
入ってきたお金（歳入）は、206億8,398万円

市民の皆さんが納めたお金 34.0%  市税 70億4,003万円	国から使い道が決められているお金 20.7%  国庫支出金 42億8,606万円	県から使い道が決められているお金 7.1%  県支出金 14億7,300万円	皆さんが国・県に納めたお金から、市の状況に応じて配られるお金 23.8%  地方交付税・各種交付金 49億373万円
貯金（基金）から取り崩したお金 2.5%  繰入金 5億1,618万円	前年度（令和6年度）に余ったお金 5.2%  繰越金 10億6,611万円	国や銀行から借りるお金 1.1%  市債 2億3,550万円	施設などを使用した場合に皆さんが支払うお金など 5.6%  その他 11億6,337万円

～どのように使われたの？（目的別）～

9

使ったお金（歳出）は、192億2,484万円

議会の運営に  0.9% 議会費 1億8,020万円	市役所の運営、公共交通など  16.7% 総務費 32億199万円	障害者・児童・高齢者福祉などに  45.5% 民生費 87億4,595万円	ごみ処理や母子保健などに  6.8% 衛生費 13億1,428万円
農林業の振興などに  1.9% 農林水産業費 3億5,735万円	商工業や観光の振興などに  1.4% 商工費 2億7,497万円	道路や公園の整備などに  5.4% 土木費 10億3,789万円	救急・消防活動などに  4.3% 消防費 8億3,318万円
学校・社会教育などに  9.1% 教育費 17億4,258万円	自然災害の復旧対応に  0.0% 災害復旧費 0万円	借金の返済に  8.0% 公債費 15億3,645万円	

～具体的にどんなことをしたの？～

議会費

○議会総務事業【議会事務局】

1億7,488万円

市民の皆様にわかりやすい議会にするために、議会の活動状況や審議結果をお知らせする議会報や議会の会議録の作成、議場の整備などを行いました。

○議員研修事業【議会事務局】

532万円

議員が幅広い知識を身につけられるように、研修や視察を行いました。

総務費

○公共交通機関推進事業【経営戦略課】

1億2,212万円

市民の皆様の移動を便利にするために、予約制のデマンド交通「キャロリン号」を運行するなど、地域の公共交通の充実を図りました。

○多文化共生推進事業【市民活動推進課】

405万円

日本人市民と外国人市民が互いの文化や習慣を理解し尊重し合い、地域の一員として、ともに暮らせる多文化が共生するまちづくりを推進しました。



議場



デマンド交通(キャロリン号)



外国人支援窓口

～具体的にどんなことをしたの？～

11

民生費

○障害者総合支援地域生活支援事業【社会福祉課】 7, 5 2 6万円

障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるようにするために、手話通訳者の派遣や日常生活の支援等を行いました。

○老人福祉総務事業【高齢者福祉課】 1, 4 9 5万円

家族の支え合いにより、子育てしやすく、高齢者も安心して暮らせるように、親子が一緒に暮らしたり、近くに住むために住宅を買う費用の一部を補助しました。（結婚から子育てまでの重点支援施策）

○子ども等医療費助成事業【子育て支援課】 1億5, 3 2 2万円

赤ちゃんから高校生までの子どもたちの医療費の全額または一部を助成しました。

衛生費

○予防事業【健康推進課】 1億4, 3 1 7万円

感染症の拡大を防ぐために、予防接種の推進を行いました。

○赤ちゃんおむつ購入費助成事業【健康推進課】 1 7 2万円

子育て世帯の負担を軽減するために、赤ちゃんのおむつ購入費の一部を助成しました。（結婚から子育てまでの重点支援施策）

○廃棄物処理事業【環境課】 5億1 1 0万円

ごみの収集、処理などのほか、ごみの減量やリサイクルを進めました。



～具体的にどんなことをしたの？～

12

農林水産業費

○すいかの里生産支援事業【農政課】 1, 250万円

富里市の特産品である「すいか」の産地を守るために、奨励金を交付して支援しました。



○有害鳥獣被害防止総合対策事業【農政課】 585万円

イノシシやアライグマなどの野生鳥獣による農作物への被害を防ぐために、捕獲や畑を守るための柵の設置などの総合的な対策を行いました。



商工費

○企業誘致事業【商工観光課】 3, 729万円

新たな企業が市内に進出できるように奨励金を交付して、地域の産業発展や雇用の拡大を目指しました。

○観光推進事業【商工観光課】 829万円

「旧岩崎久彌末廣農場別邸公園」と観光・交流拠点施設「末廣農場」を一体的に活用し、「馬」や「すいか」をテーマにした体験型イベントや夏祭りを開催して、市の魅力を発信しました。



観光・交流拠点施設「末廣農場」

～具体的にどんなことをしたの？～

土木費

○七栄新木戸地区土地区画整理事業【都市計画課】 1, 8 7 6 万円

市の玄関口にふさわしい魅力的なまちづくりを目指し、七栄新木戸地区において、土地の区画の整理や道路・排水施設の整備を行いました。

○街路整備推進事業【都市計画課】 1 億 6, 3 4 1 万円

富里インターチェンジから日吉台に通じる新たな道路区間となる都市計画道路 3・4・20 号 成田七栄線などの整備を行いました。



都市計画道路 3・4・20 号
成田七栄線



消防費

○消防通信管理事業【消防署】 1 億 3 6 3 万円

119 番通報を受ける設備や、消防車・救急車への出動指令を行う設備の整備などを行いました。

○消防団車両等管理事業【消防総務課】 2 6 3 万円

消防団の車両の修繕や機械器具の購入などを行い、消防活動の安定を図りました。



消防団車両

～具体的にどんなことをしたの？～

教育費

○小学校施設維持管理事業【教育総務課】 7, 9 3 9万円

○中学校施設維持管理事業【教育総務課】 5, 3 1 7万円

小・中学校の体育館に空調設備を設置し、熱中症対策と快適な学習環境の充実を図りました。

○教育指導事業【学校教育課】 1億1, 5 7 4万円

児童・生徒一人ひとりに配布したタブレット端末に、授業や採点を支援するソフトを導入しました。

○給食事業【学校教育課】 5億1, 6 8 0万円

栄養バランスの良いおいしい給食を提供し、中学校の給食費無償化に加え、小学校も無償化しました。
また、隣接する酒々井町と学校給食センターを共同で利用を開始し効率化を図りました。

○スイカロードレース大会事業【生涯学習課】 5 5 6万円

富里市の特産品「すいか」をテーマとしたスイカロードレース大会をより良くするために、実行委員会に補助金を交付しました。



～貯金や借金ほどのくらいあるの？～

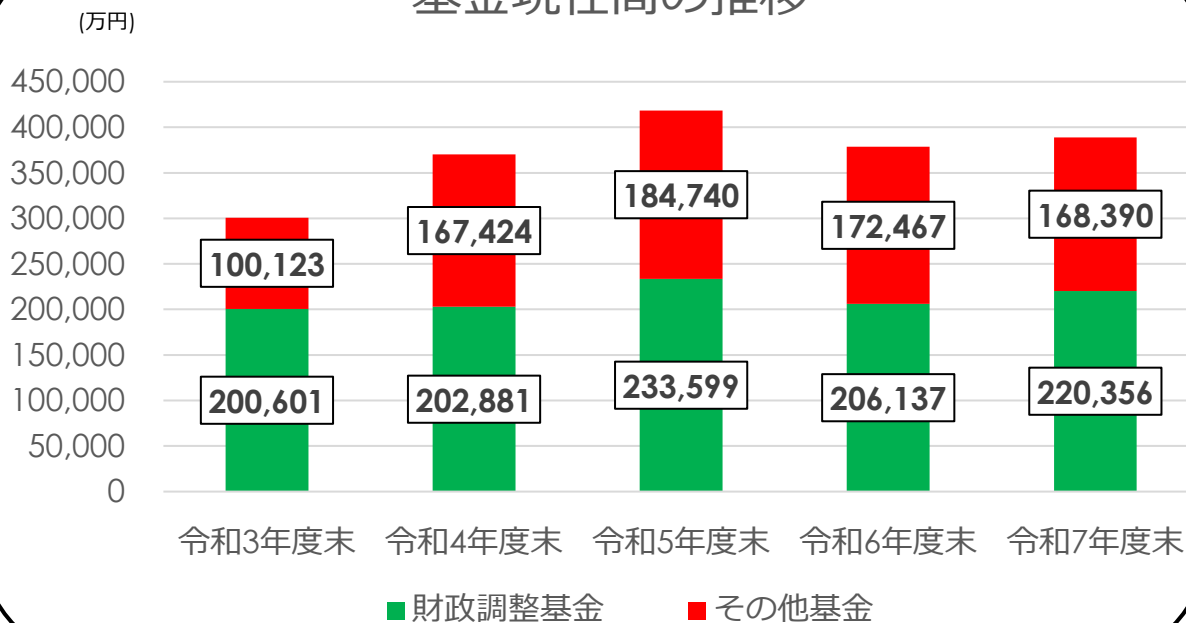
15

市では、貯金のことを「基金」、借金のことを「市債」と表現し管理しています。

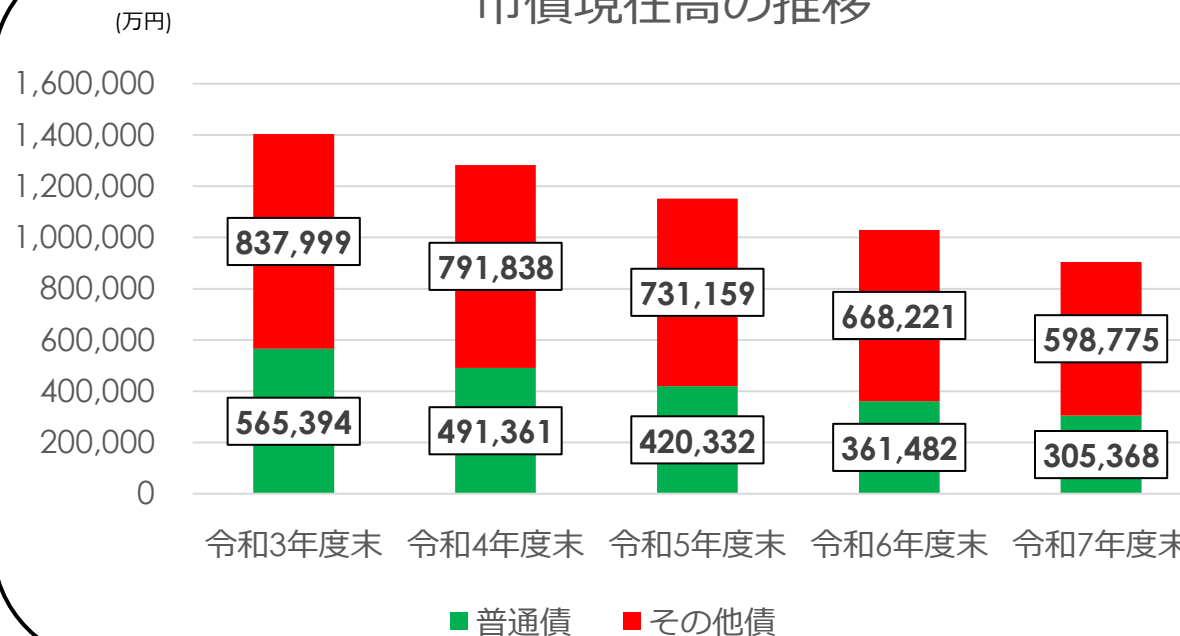
令和7年度末において、一般会計の基金現在高は38億8,746万円で、令和6年度末と比較して1億142万円増加しました。

また、市債現在高は、90億4,143万円で、令和6年度末と比較して12億5,560万円減少しました。

基金現在高の推移



市債現在高の推移



基金（貯金）は、年度間のお金の過不足を調整するもの（財政調整基金）、市債（借金）の返済に使うもの（減債基金）、学校施設の整備などに使うもの（教育施設整備基金）など、それぞれ目的ごとに分類し管理しているよ。ちなみに、一般会計は12の基金に分類されているよ。
財政調整基金現在高については、大規模災害などの不測の事態に備えるために、基本的に15億円台をキープするように努めているよ。



道路や学校などの公共施設は、将来世代の市民の皆さんも使用するよね。だから、今いる市民の皆さんの負担だけではなく、世代間の公平性の観点から市債（借金）を活用して建設しているんだよ。
市債（借金）が減ってきていることがわかるね！！
市債（借金）を活用しすぎても、返済するお金がどんどん多くなり、財政状況が悪化する恐れもあるから、バランスよく計画的に、市債（借金）を活用する必要があるんだよ。

～富里市は大丈夫なの？～

16

市の財政状況は、4つの財政指標（健全化判断比率）からみることができます。
それぞれの指標には基準があり、その基準と市の基準を比べることで、富里市の財政が健全であるかどうかを判断します。

～4つの財政指標（健全化判断比率）の説明～

- | | |
|-----------|-------------------------|
| ①実質赤字比率 | 一般会計などの赤字の程度を示す比率 |
| ②連結実質赤字比率 | 市全体のお財布（会計）の赤字の程度を示す比率 |
| ③実質公債費比率 | 借金の返済額の大きさを示す比率 |
| ④将来負担比率 | 富里市が将来支払う可能性のある負担額を示す比率 |

上記4つの指標のうち1つでも「**早期健全化基準**」を超えると、**イエローカード状態（＝財政健全化団体）**となります。
財政健全化団体になると、議会の議決が必要な財政計画を定め、公表しなければならず、**市主導で事業を行うことが難しく**なります。

上記4つの指標のうち1つでも「**財政再生基準**」を超えると、**レッドカード状態（＝財政再生団体）**となります。
財政再生団体になると、議会の議決が必要な財政計画を定め、公表しなければならないのはもちろんのこと、国の関与のもとで財政運営を行うこととなり、**市主導で事業を行うことがほぼできなく**なります。

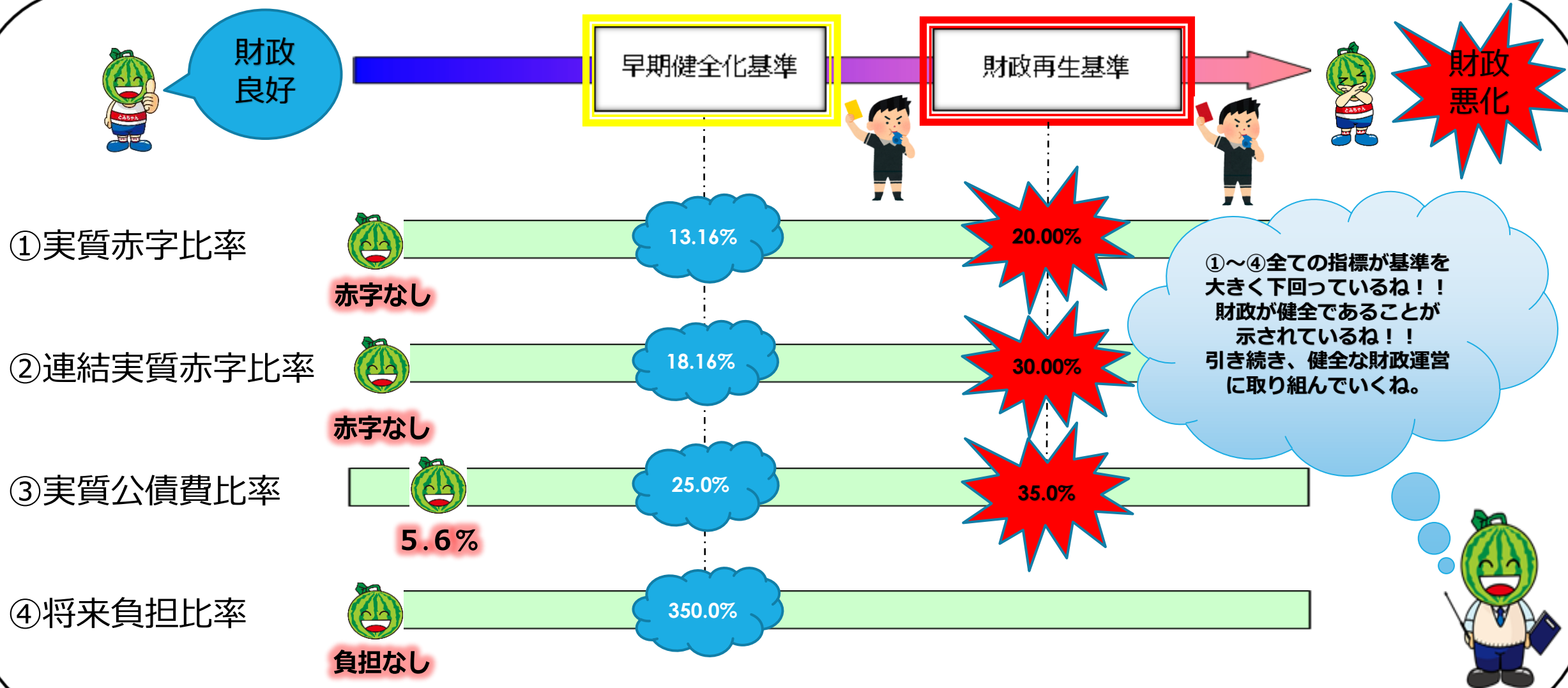
一部の自治体の著しい財政悪化が明らかになったことから、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で明らかにし、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応を取るために「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」ができたんだって。

では、富里市の財政状況はどうなんだろう？次のページで確認してみよう！！



～富里市の財政状況について～

17



とみさと元気なまち宣言

豊かな美しい自然に包まれた富里市で、元気でいきいきと暮らし続けることが私たちの願いです。

市制 20 周年を契機に、心をひとつにして「躍動するとみさと」をつくるために、富里市を「元気なまち」とすることを宣言します。

- 1 富里で育った野菜をはじめ、バランスよく、おいしく、楽しく食べて、元気な身体づくりに取り組みます
- 1 定期的に自分の身体の状態を確認し、自分に合った運動を楽しく続けて、健康づくりに取り組みます
- 1 地域のつながりを大切に、互いに声をかけ合い、共に支えあう地域づくりに取り組みます

令和 4 年 10 月 8 日 富 里 市

とみさと
元気なまち宣言



(市の花 サルビア)

